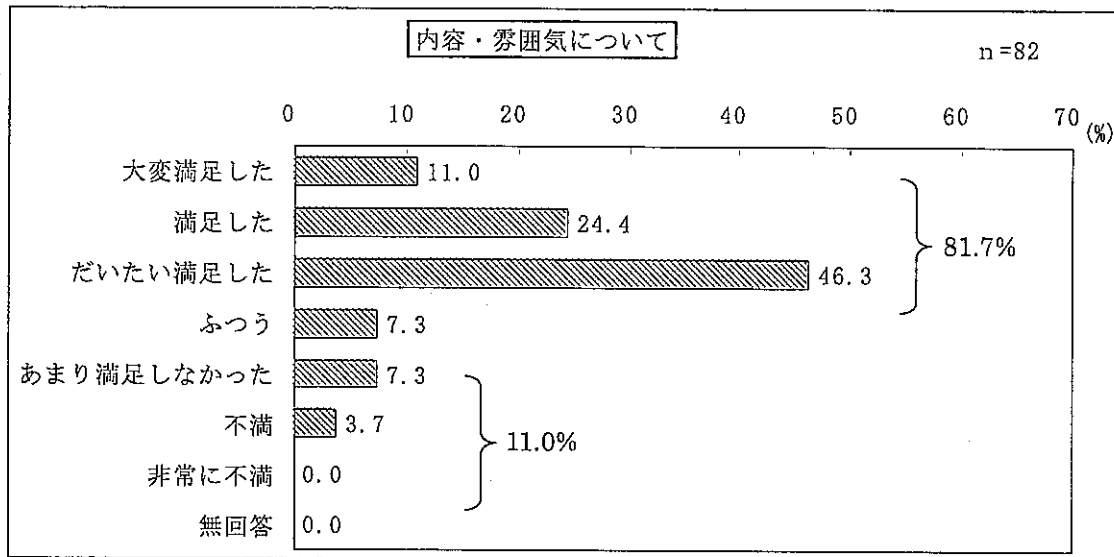


「第7回市民参加懇談会 ～原子力長期計画へのご意見を述べていただく場として～」
アンケート結果

1. 本日の「第7回市民参加懇談会」の内容、雰囲気について、あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付けください。



1. についての理由

<1>大変満足した

- メンバーの選任が良かった。単なる評論家的発言でなく将来を見据えた発言が多かったからそう感じた。それでもまだまだ政治（行政）の説明責任は不十分であると考え。 (60代以上・男性)
- 様々な見解が以前と変わっていないことがよく分かった。司会・コアメンバー概ね適切だった。 (60代以上・男性)
- 日本のエネルギー問題について参加者全員が立場による違いがあるが前向きに考えている。 (60代以上・女性)
- 非常につつこんだ意見の交換であった。もっと上すべりかと思っていた。 (60代以上・男性)
- 参加者の皆さんが真剣に考えておられることが、活発な意見から伝わってきました。 (40～50代・男性)
- 討論を拝聴して、やはり基本的知識の欠けていることがわかった。いかに正しく理解してもらうかが課題と感じた。 (60代以上・男性)
- 自分が発現しようと思い意見発表ができたから。 (40～50代・女性)
- 本来の意味での一般人のヒアリングができたから。 (60代以上・男性)
- コアメンバーが直接市民からの意見を聞き、質疑をしている点は、大変良い事だと思います。又、発言される方は、様々な考え方がいて良いと思う。 (20～30代・女性)

<2>満足した

- 天気がよいのに集まりがよく感動した。 (60代以上・男性)
- 全般的に冷静に意見が述べられていた点がよかった。 (40～50代・男性)

- コアメンバーと意見を述べる者、会場の者との距離が近くてよい。意見を述べた者に対してコアメンバーから質問して回答させることもよかった。特にイメージや思い込みで述べられる意見に対して修正させられたことはよかった。(40～50代・男性)
- 普段原子力に直接関係しない人が、意見を述べているようだが、こういう会合、またこういう議論もあった方がよいと思った。(60代以上・男性)
- 原子力の進め方には、幅広い意見がある。今回改めて実感した。いずれにしても国策の策定にはこのような定会などの部分を取りあげ、どう対応して説得してしつつ進めるか再決議した。(40～50代・男性)
- 様々な意見をひろくいいあった。(20～30代・男性)
- 廃棄物の問題は別途、取り組むとして！(60代以上・男性)
- 話し合う場は絶対必要に思うので。(20～30代・男性)
- 反対派の意見とその反論で進めていけば、一般国民の理解が進むと思う。(40～50代・男性)
- 東京という地でありながら、原子力一つで真剣に議論されたことは、意味がある。(40～50代・男性)
- 賛成派、反対派の意見が冷静に処理されていた。コアメンバーの方が発言希望者から長計に対して何をもちこめばよいのかを、聞き出そうと質問しているのが伺えた。(20～30代・男性)
- 今回は各県の方々のご意見を、又思案を聞き、一步進んだ市民参加懇談会だったと思います。(60代以上・女性)

<3>だいたい満足した

- いろいろな段階の人達のさまざまな意見を伺うことができて、大変勉強になりました。(40～50代・女性)
- いろいろな角度の意見をキチンと聞く姿勢があった。(40～50代・男性)
- 活発な意見交換があった。(40～50代・男性)
- 発言者に対する対応を今少し具体的に遠慮なく述べるべきであろう。遠慮せずに教育の場としても良いのでは？(60代以上・男性)
- 色々な意見が聞けたため。(40～50代・男性)
- 基礎意識のうすい方の発言が多かった。(20～30代・男性)
- 目先の生活(Moment)やVisionの混合がある。Visionに至る筋道が不明確に感じた。(バラバラな基盤) / 多様性はどうまとめるか? 個々人の興味が前提～理解への扉を開く。(60代以上・男性)
- お互い発言時間を守り、他人に対して批判することなしに前向きな評価をしていた。司会者は非常に配慮した運営をされていた印象。(40～50代・男性)
- 第1部はよかった。第2部は感情論も含めて議論が細かくなった感じがする。“長計”を議論する点からは視点がややぼけた印象がある。(40～50代・男性)
- 第1部については、賛成・反対はあるものの冷静かつ論理的な意見交換であった。(40～50代・男性)

- 同じ原子力について賛成・反対の意見でも色々な観点からの見方があるように国民一人一人が原子力長期計画について理解するには時間がかかると思いました。教育の一つに取り入れるべきと日常会話にするべき事柄なのかもしれないと思えた事だけでも自分にとってはプラスでした。(20～30代・女性)
- 限られた時間において多数の意見を広く聞くことができたため、原子力反対の意見に偏っていたように思えた。(40～50代・男性)
- コアメンバーとだけでなく、参加市民間（フロアーと発表者）でも意見交換が多く行なわれたことはよかった。(40～50代・男性)
- 資料1の意見は感情的記載が目立ったが、懇談会では合理的な話が聞けた。理解促進活動が必要。どうするかは？(40～50代・男性)
- 多くの方々からの多様な意見を聞いた点、今日の意見をどの様に反映されるかが問題。(60代以上・男性)
- 知ることができた。(20～30代・女性)
- いろいろな意見を聞いたことは大変よかった。参加されている方は、角度はちがっても原子力について勉強されているので感心しました。(20～30代・女性)
- エネルギーを深く考えている人が多い。(20～30代・男性)
- 冷静な議論ができたとの印象。(40～50代・男性)
- 発言される方が、理路整然としており、またヤジというのもなくよかった。司会も発言者の内容を確認し、分かり易い表現にしたりしていて、よかったと思う。(40～50代・男性)
- 第1部発言者は、幅広い層の人達で良い。(60代以上・男性)
- 色々、発言がありました。その大手の意見は、私と同じでした。(60代以上・男性)
- 大変緊張してしまいましたが、思っていることが発表できて感謝しています。このように広く国民の意見を述べられる場というのは大変貴重だと思います。(40～50代・女性)
- 色々な声を聞く機会となった。(20～30代・男性)
- 片寄った意見を持った人が多くみられた。(1部発言にて)(40～50代・男性)
- 原子力長計の話とは大分外れた議論になったこともあるが、反対の立場の人の意見をどんどん言ってもらうことで、どの点が不満であるかということがよく分かった点、良いと思う。(60代以上・男性)

<4>ふつう

- 表に出た意見では、かなりバランス（原子力に対する賛成と反対）がとれていたため。(20～30代・男性)
- 今までのこの種の会とあまりかわらない。(60代以上・男性)

<5>あまり満足しなかった

- 基礎的なデータを認識して議論しないと、言い放しになって咬み合わない。(40～50代・男性)
- いろんな意見が自由に発言されているが、誤ったデータに基づききわめて、独善的な原子力(発

電)に対する不安・不信を述べられている方がいるが、この方々の意見が平均的(代表的)な市民の意見としてこの場で広聴する、議論することなのかとの疑問を持った。又、長計というテーマから離れた意見が多かったと思う。(40~50代・男性)

○議論が散論(40~50代・男性)

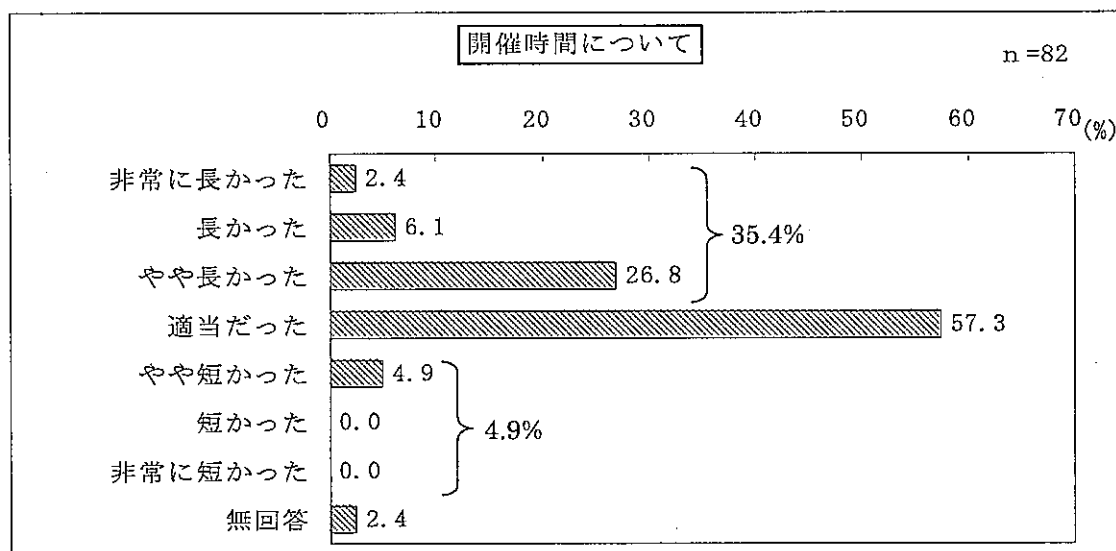
<6>不満

○9人も利益団体(個人発言)、市民→自由(レベルに限界あり)(60代以上・男性)

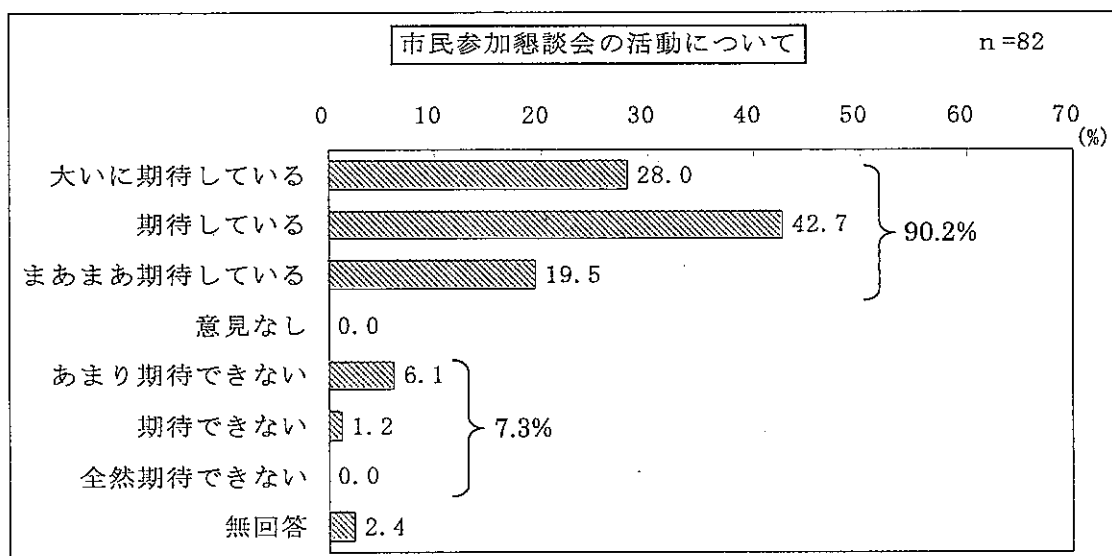
○推進をもとに議論が進められている。(20~30代・男性)

○30%のエネルギーについての話ない日本の100%のエネルギーについて(40~50代・男性)

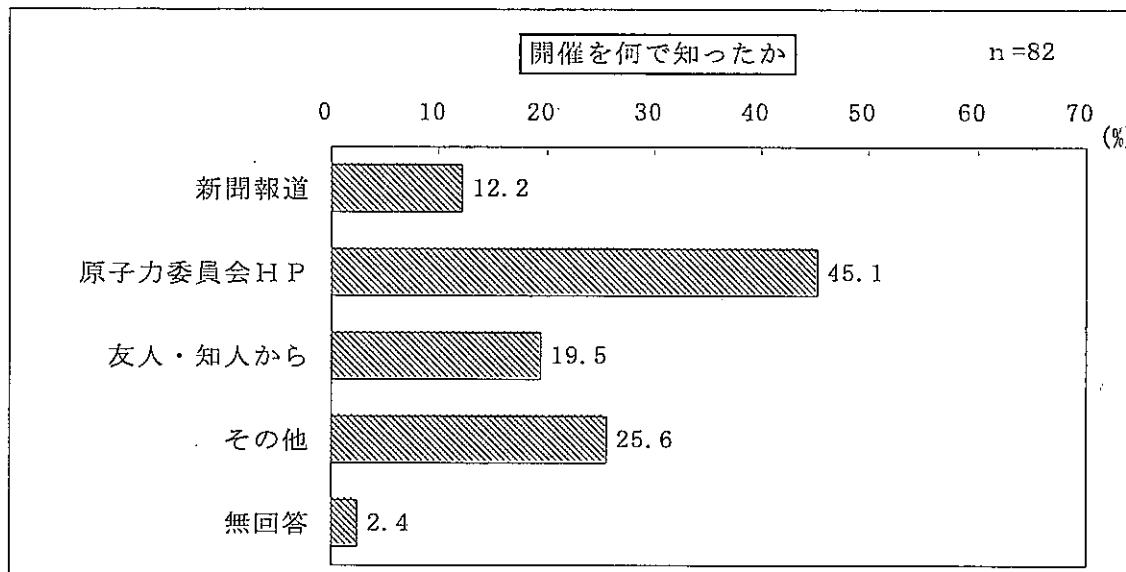
2. 本日の「第7回市民参加懇談会」の開催時間(4時間)について、あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をおつけ下さい。



3. 今後の市民参加懇談会の活動について、あなたはどのように思われますか。あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付けください。



4. 本日の「第7回市民参加懇談会」の開催を何でお知りになりましたか。



5. 本日の「第7回市民参加懇談会」で、あなたにとって興味深かった意見や事項、その他お気づきの点などがあればお書きください。

○学校での原子力教育（多方面での）が必要だと思います。原子力についてどう関心を持ってもらうか。（40～50代・女性）

○いろいろなステップを期待しています。（40～50代・男性）

○毎回の内容を全て承知しておりませんが、発言者の発言内容が余り核心をつかんでおらず、マスコミの発表などでの知識程度の様に深みが無い。知識の為の教育・講演が必要と思われる。（60代以上・男性）

○所用のため途中にて失礼します。委員の方はご苦労だが、この努力が必要だ。（60代以上・男性）

○意見の多く（発言者）が原発に対してPR不足と反対が多く感じ取る内容となっていた。（60代以上・男性）

○原子力がまだまだ理解されていないことがわかった。（40～50代・男性）

○長時間なのでもう少し疲れないイスや机等が良かった。（20～30代・男性）

○考えるトレーニングは必要。人それぞれに教育・プロセスはあるし感性はちがう。日本人は「公」と「市民」の関係トレーニングは未熟である。長期の課題と思う。（60代以上・男性）

○各地域でも開催していただきたい。（40～50代・男性）

○市民サイドの発言者は「あいうえお順」なのに、なんで正反が固まっているのか不思議。（40～50代・男性）

○かつて参加した会より、雰囲気になごやかでよかった。推進・反対派のいい合いではなかったことが、よい結果になったと思う。（40～50代・男性）

○色々なご意見があり、有意義でした。（20～30代・女性）

○教育について“考えさせる教育”は最終的な姿として素晴らしい。ただ現状の“詰めこみ教育”

にも長所がないわけではない。つまるところ、“(中・高・大をとわず)入試問題として”エネルギー問題が(できればけっこうな頻度で)扱われなければ生徒にインセンティブが働きがたいのが現実。副読書ではなく、教育書に章立てするくらいが必要。省庁を越えた対応になるが、その意気込みを長計に求めたい。(40~50代・男性)

- 遠回りのようだが、この種の会合は有意義と思われる。出来るだけ多くの人々に、事実を知ってもらうこと。知識を持ってもらうこと、正しい理解を持ってもらうことのために有効である。(60代以上・男性)
- 原子力・放射線について、正確な事実がいかに関わっていないかがよくわかった。また、反対する方々に対しては、推進側(国)の情報を受け取る気持ちもないことも。
 - ・経済や社会のあり方の変革=省エネルギーとか、これ以上豊かさはいらないという声もあったが、それは、ある意味、我が国のスライディングにつながらないかと思う。カヘイ経済の中、金銭なしに生活はできないのであり、エネルギーの供給が家庭生活のみならず産業活動の根本をになっていることを十分認識してもらいたい。つまり、産業活動のスライディング賃金・雇用の減不景気の循環のもとになるのでは…。(20~30代・男性)
- 教育の場でしっかり教育して欲しいとの会場参加者の意見。(エネルギー論・環境論等を大人としてきちんと議論・判断できる資質を持った個人個人を育てることが必要と思っている。長計で原子力のあるべき方向性を示すと同時に、将来の原子力を議論し、担う人を教育する事について長計でうたうことも妥当と考える。)(40~50代・男性)
- 原子力を考える原点として将来の生活をどう考えるかから進めて欲しい。冷静しんげんな議論でありよかった。(40~50代・男性)
- 原子力発電の政策そのものの反対意見もあり、これから自分自身が考えなければいけない事だと改めて感じた。ただ、意見交換を見て0にして別の政策でエネルギーを供給していく事がすごく難しい事だとも感じた。(20~30代・女性)
- 私は原子力研究に関わっていますが、会場の雰囲気を見ると当事者の1人として、発言したことによる影響(研究者に対する差別や偏見、職場への影響など)を考えると、今回は発言できませんでした。ただ次回は何とか発言しようと思います。(20~30代・男性)
- 実際に原子力を研究している若い学生がこのような場で発言をはじめた事はエネルギー問題が本当に国民的議論に育ちつつある事として喜ばしい。今回発言された方々が真剣に原子力の将来を考え、具体的に呈言している事も極めて良かった。原子力を相対化するとの考え方はその通りと思うが、現時点では原子力は最優先されるエネルギー源である事に変わりはない。この事に各位はどう考えているのであろうか。(60代以上・男性)
- 長計、エネルギーの調査報告、総合科学技術会議についてそれぞれどの様に位置づけて、長計をどの様に整合を取るのか、難しいところ。(40~50代・男性)
- 日暮て道遠しを痛感した。皮肉を言えばこれが分かっただけでも効果あり。(60代以上・男性)
- 原子力研究のあり方、原子力推進は悪者というイメージをどうすればふっしょくできるか。原子力研究開発のあり方。(40~50代・男性)
- 教育にエネルギー問題を取り入れる件、テロに対する安全性。(60代以上・女性)
- 教育の重要性・原子力が安全にコントロールされているか安心してまかせられるかどうかは、まず現場を見て考えてもらいたいという意見。(40~50代・男性)
- 意見を長計にいかに関わるとは非常に難しい。多くの人々が期待するプロセスのイメージが見

えない。(20～30代・男性)

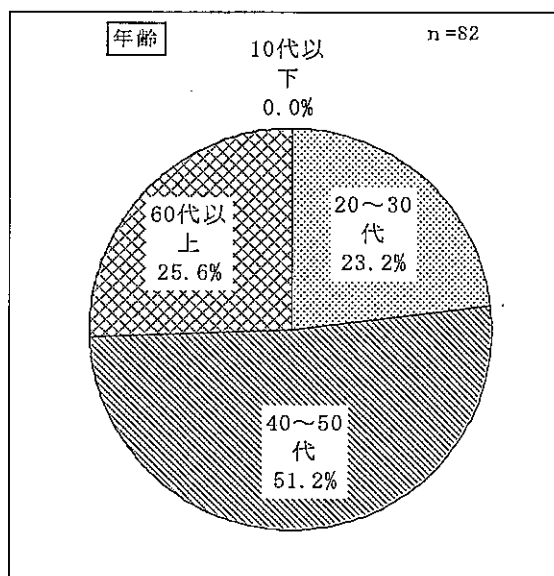
- アイリーン・スミスさんの計画策定プロセスの具体例をあげた提案が印象的だった。「カゴ」に乗る人と「ワラジ」を作る人を踏まえた広聴取り組みの提案が重要だ。日本のエネルギー供給のあり方(当然社会問題、環境政策、国際関係などを含め、国のあり方を考慮した上で)を全体的で考える中で日本にとり最適な原子力の利用のしかた(日本のもつひとつの財産として)を広く議論して明確な方針を打ち出すことが必要。(40～50代・男性)
- 間違ったり、片寄った情報を基に原子力に反対している主婦がいた。正しい情報提供あるいは検索サービスと様々な情報の根拠を明確にしそれに基づく判断をする教育が必要。(40～50代・男性)
- 推進者、反対者バランスがよかった。一方にかたよらないように配慮されていた。(60代以上・男性)
- 以前に新聞で「女人に素人の気持ちなんてわからない」という掲載を読んだことがあり、ずっと心に残っています。発言希望者の主婦、渡辺さんの知識、誤解点があったと思いますが、これがほぼ国民の原子力に対する知識レベルなんだと思いました。お互いの、歩みよりが大切。(20～30代・女性)
- 7月～9月の間、30℃以上の気温が続く際に交通(マイカーを除き)医療を除き、一般家庭を対象として、産業(工業)、商業(デパート等)、省エネのために「冷房を切つてがまんしましょう」とTV、CMで呼びかけることが可能かどうかとふと考えてみました。本日の「長計」からは、外れますが(原子力を全部ストップしたとして)原子力がなければ盛夏のピークは(水力と火力だけでは)乗り切れないと思われる。(60代以上・男性)
- 原子力について長計について、多くの人が関心をもっていることがわかった。私のまわりでは、知らない人が多いので、どこでみなさんが知識を得ているか参考にしたいと思う。(20～30代・女性)
- ディベート形式でやるべき。(データを持って)(20～30代・男性)
- 原子力発電の是非に集中しすぎ。もう少し幅広く、研究的な分野も取り上げて欲しい。(40～50代・男性)
- 最も大切なことは原子力の安全実績を上げ稼働率も90%にすること。(40～50代・男性)
- 「長計には、はっきりした考えを示すべき」との意見。(40～50代・男性)
- 発言された方の間違えたデータに基づいた発言が、いくつかあると思いますので、少なくとも参加した人に正しいデータを提示し、理解してもらうことが必要だと思います。(40～50代・男性)
- PR予算を付けて国民にもっと広報すべき。それから議論が始まる。(60代以上・男性)
- 推進、反対双方の意見を聴くことが出来て良かった。でもまだ私は原発はへらしていくべきだと思っています。(20～30代・男性)
- 司会のさばきが大変よく、よく整理された進行だった。(60代以上・男性)
- 発言者の中でも意見(知識)が偏っていると思う。こういう場の議論を踏まえ、正しい理解を得てほしい。(20～30代・女性)
- 長期計画の今後のあり方と原子力の危険性の問題が多く取り上げられ感心の深さを感じました。

今後は新エネルギーにも力を入れてほしい。(60代以上・女性)

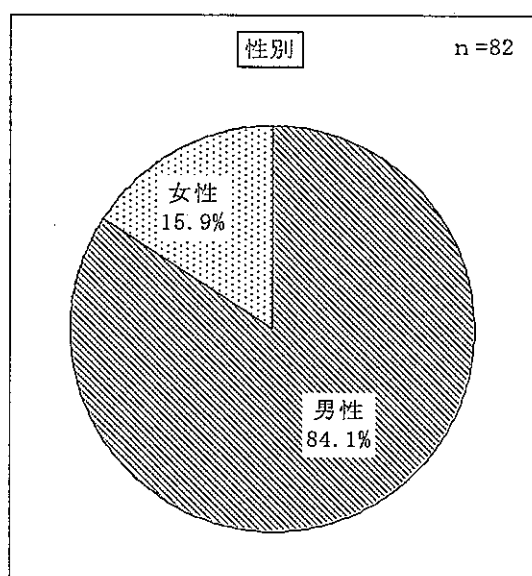
- 省エネに対する意見が多かった。原子力委員会とは何か?説明してほしい。具体的活動、特に廃棄物処理について。(60代以上・男性)
- 発電所の方々は頑張っています。安全第一で元気のある町作りを望みます。(40～50代・女性)
- 1. 核廃棄物の問題で(廃炉の時代に入ってきたという認識)国としても施策を示せないことがはっきりした。2. 福井県の方の発言が印象的です。3. 座長、司会が少々ささりすぎのよう感じた。(60代以上・男性)
- 反対意見を述べる方が、正しくない知識に基づいていることが多いこと、碧海先生が原子力や放射線利用について、一般の方へ情報がしっかり伝わってないのでは、と危惧していたこと。傍聴者から義務教育で原子力を教えるべきとの意見があったこと。それには、正しい知識を持った教育者を育てることは、言うまでも無い。今、油ののりきった先生方は、原子力に関して全く教えられていない世代である。(20～30代・男性)
- 原子力長計は次世代の選択肢、過去の世代の負債をどうやって解決するかであって、そのためには研究と技術開発が必要。基本政策(利用)部分と研究開発部分を分けるべし。(60代以上・男性)
- さまざまな立場の方と、さまざまな角度から意見が伺えて、大変良かったです。後は、もっと広く国民に関心を持ってもらえるよう、委員会も努力していただきたいし、私も今日のこの意見を周りに伝えてゆきたいと思います。(40～50代・女性)
- あまりなかった。(60代以上・男性)
- アイリーンスミスさんの提案、渡辺栄雄さんの主張。最後の口頭発言者の意見が興味深かった。(40～50代・男性)
- 賛否両論あるのは当然なので、長計への意見という中心テーマから外れないように留意すべき。本論から外れている場合は、コントロールすべき。(20～30代・男性)
- ・水力・火力発電についても・これから日本に建てれるところ(40～50代・男性)
- 渡辺恵美子さんの意見。コアメンバーが意見をしっかりきいてくれる姿はたいへん良いと思います。(20～30代・女性)
- ・1つのテーマで次々にコメントが出されてよかった。・時間はもっと長くしてよい。(40～50代・男性)
- ①新潟から来た人で、消費地の方は生産地の方が判らない。②原子力に賛成・反対・中立の人々の色分けをどうするのが見えないという意見→それをキチンと集めるのが原子力委員会の立場ではないか(60代以上・男性)

6. 差し支えなければ、お答えください。

(1) 年齢



(2) 性別



以上